

日本生協連とコープ共済連、子育て支援で初の合同施策 「100か月CO・OP」を2026年2月から始動

～妊娠から小学校入学までの「はじめの100か月」を、コープでトータルサポート～

日本生活協同組合連合会 日本コープ共済生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：新井ちとせ）と、日本コープ共済生活協同組合連合会（略称：コープ共済連、代表理事理事長：笹川博子）は、子育て層への支援強化と生協ブランドのイメージ統一を目指して、新コンセプト「100か月CO・OP」を掲げた合同施策を2026年2月21日（土）から全国で開始します。

これまで、同じ「CO・OP（コープ）」グループでありながら、宅配や店舗事業（日本生協連・会員生協）と、共済事業（コープ共済連）は、とりわけ若年層において別々のサービスとして認知される傾向がありました。そこで着目したのが、こども家庭庁が推進する「はじめの100か月の育ちビジョン」です。同庁では、誕生前から小学校入学までの約100か月を、こどもの健やかな成長にとって特に大切な時期と位置づけています。この「100か月」という期間と概念は、妊娠期から子育て世帯を支える生協の商品・サービス（離乳食、宅配、共済など）によるサポート期間と重なるものです。これらを総称し、統一したメッセージを届けるために最適な概念であると考え、「100か月CO・OP」という統一コンセプトを掲げてブランドイメージの統一・仲間づくり・サービス利用の拡大を目指します。

本施策では、特設webページを通じて、この期間を支える商品やサービス、お役立ち情報を一元化します。「100か月CO・OP」を合言葉に、子育てにおける不安や負担を軽減し、親子の笑顔を増やすためのコンテンツを提供し、妊娠からお子様が小学1年生までの約100か月、組合員の暮らしに寄り添い続ける「生協の価値」を発信してまいります。

■ 施策概要

名称：100か月CO・OP

妊娠からはじまる こどもの100か月を応援

実施期間：2026年2月21日（土）～5月20日（水）

特設サイトURL：<https://jccu.coop/100coop>

（2026年2月21日公開予定）

妊娠からはじまる
こどもの100か月を応援



■ 主要な取り組み内容

① 妊娠期から幼児期を支える「食」と「保障」の2大サポートの発信

本施策では、子育て世帯の不安や負担を軽減する具体的な解決策として、以下の2つの商品を重点的に訴求します。

「食」のサポート：コープ商品「きらきらステップ」

「こどもに安心なものを食べさせたい」「毎日の離乳食作りが大変」という組合員の声から生まれた、乳幼児食シリーズです。国産原材料の使用や徹底した品質管理に加え、下ごしらえなしですぐに使える「素材型」冷凍食品などをラインアップしました。電子レンジで簡単に調理できる利便性で、離乳食作りの負担を減らします。

「保障」のサポート：CO・OP共済《たすけあい》「お誕生前申し込み」

「生まれてすぐに病気だったら・・・出生後すぐ保障される商品が欲しい」という声※に応え、妊娠中に、これから生まれてくるこどもの保障申し込みができる制度です

加入には一定の条件がありますが、妊娠22週未満の妊婦さんが、赤ちゃんの健康状態に関わらず申し込みが可能で、「生まれたその日」から保障が開始されます。出生直後の赤ちゃんの入院や手術など、予期せぬトラブルにも月掛金1,000円という手軽さで備えることができます。

詳細：<https://coopkyosai.coop/portal/pre-jr.html>

※ポータル（[お誕生前申し込み](#) | [コープ共済](#)）に掲載されている声より

②絵本作家・かしわらあきお氏によるキービジュアル

キービジュアルに、『しましまぐるぐる』などの作品で知られる絵本作家・かしわらあきお氏を起用しました。こどもたちに直感的に伝わる表現力で、「100か月CO・OP」の世界観を広く発信します。



絵本作家・かしわらあきお氏



かしわらあきお氏の作品

③各種施策実施展開

施策実施期間中は、テレビCMやWeb動画広告の全国展開に加え、子育てメディア「トモニテ」とのタイアップなどを実施し、本コンセプトの認知拡大を図ります。※現在制作中のため変更になる可能性があります

100か月コープ編



お誕生前申し込み編



きらきらステップ編



菊地亜美さん出演タイアップ記事



インフルエンサー動画タイアップ



産院サイネージでのTVCM放映



<お問い合わせ先>
日本生協連広報部
TEL：03-5778-8106